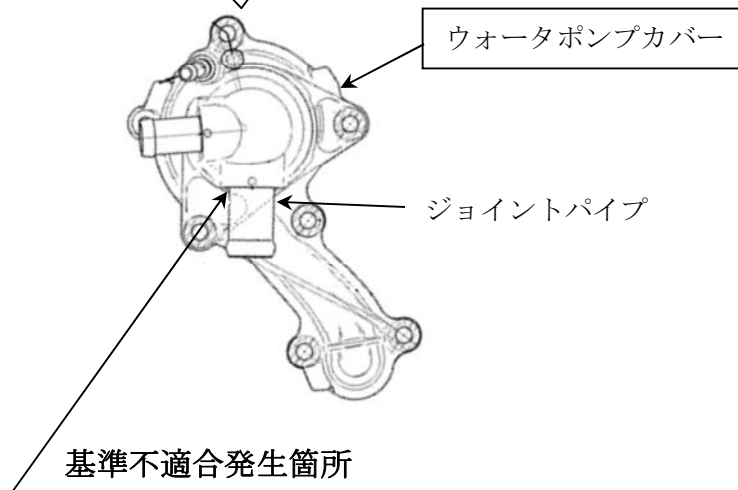
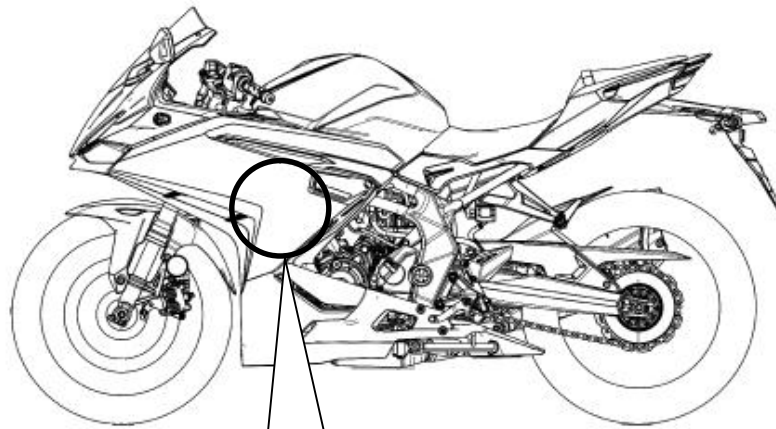


改善箇所説明図



原動機において、ウォータポンプカバーの製造工程が不適切なため、ジョイントパイプ圧入部に塗装が付着しているものがある。そのため、エンジン等の熱によりジョイントパイプ圧入部の締め代が減少し、ジョイントパイプが抜け、高温の冷却水が漏れて、最悪の場合、運転者に付着すると火傷する、または、オーバーヒートするおそれがある。

改善の内容

全車両、ウォータポンプカバーを良品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：車台番号打刻部付近に白色の識別ラベルを貼付する。